



TICAD history

Since 1993

TICAD(アフリカ開発会議)誕生秘録 ～日本外交は何を目指したのか

平成2年度アフリカ大使会議
討議概要

©新潮社Foresight

📅 9月29日(火) 17時40分～19時10分

🏠 Zoomウェビナーによるオンライン開催



1993年に始まったTICAD(アフリカ開発会議)については、その開始から四半世紀以上が経過した今なお、明らかになっていないことが多い。歴史的に関係の希薄だったアフリカを対象とした巨大な国際会議が、誰の発案によって、いかなる目的で企画されたのか。「国連安保理の常任理事国入りを目指す日本政府が、国連の大票田であるアフリカの支持を得るため」という“通説”は本当なのか。TICADの立ち上げに関わった外交官OBへのインタビュー、外交文書などの分析を通じて初めて明らかになったTICAD誕生の経緯を報告し、日本の対アフリカ外交の在り方を考える。



白戸 圭一 教授 (立命館大学国際関係学部)

日時：2020年9月29日(火) 17時40分～19時10分(日本時間)

方法：Zoomウェビナーによるオンライン開催

- ・ 使用言語：日本語
- ・ 参加費：無料
- ・ 事前申し込み必要。<https://00m.in/KRBWb> より登録してください。

9月27日(日)登録〆切。500人の定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

お問い合わせ先

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター

住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 研究講義棟401E2

TEL&FAX:042-330-5540/ e-mail:africanstudies-center@tufs.ac.jp